



サルビア

令和元年12月13日 第42号

人権集中学習

本校では、国の人権週間（12月4日～10日）を受けて、12月3日（火）から10日（火）まで、下記の人権教育目標のもと「人権集中学習」に取り組みましたので、その内容等を紹介いたします。保護者の皆様には、人権標語の作成等、ご協力をいただきありがとうございました。

○本校の人権教育目標

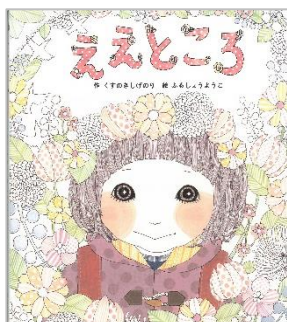
「人権尊重の精神に基づき、偏見を持たず、公正・公平にふるまい、差別をしない民主的な態度と能力をもった子に育てる。」

○目指す児童像

- 低学年・・・進んで活動する子・友達と仲良く力を合わせる子
- 中学年・・・友達の意見に耳を傾け、自分の考えもはっきり言える子
- 高学年・・・相手の立場に立って考え、行動できる子



1 人権集会 12月3日（火）～絵本の読み聞かせと講話～



作 くすのきしげのり
絵 ふるしようようこ

この絵本は、主人公あいちゃんのこんな一言から始まります。
『わたし、このごろ おもうねん。わたしには「ええところ」なんかひとつもないって。』『あたしって いうたら、せはひくいし、ちからもよわい。はしるのも おそいし、こえもちいさい。100てんなんて いかいも とったことない。』 そんなあいちゃんは、友達に自分の「ええところ」を見つけてもらったことで前向きな気持ちになります。そして、思いやりの心と、お互いの良さを認めあうことの大切さに気づき、自分も友達の「ええところ」をたくさん見つけて、たくさん言ってあげようと心に決めたところでは話は終わります。

絵本の言葉を通した子供たちの心の動き（悲しみ、喜び、心配、安堵等）が、読み手の私のところまで伝わってきました。

2 人権啓発ビデオの視聴を通した学級内での話し合いと感想の記述

ビデオの内容については、お子さんに聞いてみてください。

1年生「とべないホテル」 2年生「はげ」※ 3年生 人権擁護委員さんの話
4年生「ふたりのタロウ」※ 5年生「よーいドン！」※ 6年生 「アニメ めぐみ」

※印は、群馬県総合教育センターから借用したものです。

「授業への取り組みが非常によいですね！」



← 3年生 人権擁護委員さんの話

ビデオ教材を通して、登場人物の心といじめ防止について考えました。上記のタイトルは、人権擁護委員としていらした、中学校の元校長先生からの言葉です。お褒めの言葉をいただき、私もうれしくなりました。

3 12月10日(火) 人権集会 ～人権標語の発表～

人権週間最終日の12月10日(火)、学級委員会の進行のもと、クラス代表の子供たちが人権標語を読み上げました。その言葉がもつ「やさしさ」や「思いやり」は、聞いている子供たちの心に自然と伝わり、会場全体があたたかな雰囲気になりました。



↑
クラス代表の児童たち
←進行を担った学級委員の子供たち
標語の発表が終わってから、12月の生活目標(上記参照)を紹介しました。

学年代表 人権標語

<p>はいどうぞ わけっこすると なかよしだ 1年 黒崎 朝陽</p>	<p>友だちを 大切にしていね なかよくね 2年 角田 花愛</p>	<p>たすけ合おう こまったときは みんながいるよ 3年 立川 昊</p>	<p>学校は たすけ合いの 広場だよ 4年 和田 煌汰</p>	<p>顔上げて 手をつないだら 友達さ 5年 兪 慧美佳</p>	<p>自分の得意 自分の苦手 みんな生かせる 宝物 6年 新井 優彩</p>
---	--	---	---	--	--

全校「なかよし鬼ごっこ」をしました

12月11日(水)の昼休みに、全校「なかよし鬼ごっこ」を行いました。これは、正義の味方大使レインボー*注が「みんなが仲良くなって学校が楽しくなるように」という願いのもとで企画・運営したものです。

子供たちは、昼休みになるのが待ちきれなかったといった表情で集まり、校庭中を駆け巡りました。また、鬼に捕まっても、「〇×クイズ」で正解すれば、再び鬼ごっこに参加できるという、工夫もされていました。終了後は、ほほを紅潮させて、満足そうな表情で教室に戻っていく子供たちの姿が印象的でした。



*注 よりよい学校を自分たちの手でつくりたいという思いを持った1～4年生が集まり、4年生をミドルリーダーとして自発的・自治的な取組を企画・実践しています。